

# 草加のココが聞きたい！

## 一 般 質 問

一般質問とは、定例会において議員個人が市政全般について市長などの執行部の考えや、方針を質問するものです。

そうか市議会だよりでは、一部の質問を取り上げて要旨を掲載しています。（掲載は発言順です）

なお、草加市議会では、正・副議長、監査委員、議会運営委員会委員長は一般質問等の発言が制限されています。



6月定例会では18人の議員が一般質問をしました！

一般質問の内容は草加市議会ホームページの議会中継（録画放映）からご覧になることができます。また、議会中継のページでは、①「発言通告の内容などでキーワード検索」ができるほか、②「議員名」や③「会派名」ごとに閲覧することができます。



会派名  
佐藤 憲和 議員  
市民共同議員団

### 児童クラブの増設 一体保育の実現を

**問** 小学1年生の児童数に占める児童クラブの入室率の推移は。

**答** 令和6年度は43.3%で10年で21.8ポイント上昇した。新田児童クラブが最も高い60%である。

**問** 父母会、学童保育の会からの要望と対応は。

**答** 令和5年度から現在までに谷塚、八幡、稲荷児童クラブの各父母会、草加市学童保育の会から要望を受けた。主に待機児童が生じるクラブのクラス増設、常設児童クラブと第2児童クラブの一体運営等である。クラス増設は、教育委員会、学校と連携し、保育環境の整備を行っているところ。一体運営については、同一学校内の児童クラブは同一団体での運営が望ましいため、一体運営を進めていきたい。



会派名  
矢部 正平 議員  
自由市民議員団

### 大規模災害時に緊急の妊婦さんへの対応は？

**問** 草加市立病院では産婦人科は閉鎖しており、早期に産科再開をして欲しい。

現在、産科再開に向け産婦人科医師3名で婦人科外来を行っているが再開には24時間365日の対応が必要になり人材不足から再開には至っていない。わが家でもコロナのクラスター感染による産科閉鎖で苦労した経験がある。

市民の安心安全の為に、災害等の緊急時に妊婦さんへの対応が求められるが本市の考えは？

**答** 災害拠点病院として、緊急を要する妊婦さんには分娩の対応を行い、状態が安定したのち母子ともに安全な地域へ搬送することになる。その為に現状の人員、施設の制限がある中で対応など検討していく。



会派名  
広田 丈夫 議員  
草加市議会議員団  
公明党

### 観光協会の法人化を 迅速に

**問** 観光協会を法人化する場合の利点は？

**答** 法人格の取得により、社会的認知度、信用度の向上、事業収益を得ることができる。また、国や県の補助金や助成金を活用することなどによる事業の拡大が挙げられる。

**問** 法人化に向けた今後の動きについて。

**答** 行政だけでなく、観光協会をはじめとし、様々な関係事業者、市民団体の皆様と連携協力して進めていくことで、実現性が高まる。第三次草加市観光基本計画の推進に向けて、関係する担い手の皆様のご意見を丁寧に向い、連携協力による観光推進の実現化策の一つとして検討委員会を立ち上げるなどし、協会の法人化も含め、観光を軸としたアイデアの創出や体制づくりについて議論を深めていく。



会派名  
松井 優美子 議員  
自由市民議員団

### 高次脳機能障害児・者への対応について

**問** 市の相談・支援体制はどのようになっているのか。福祉・医療サービスに繋がっているのか。

**答** 障がい福祉課にて、障がい当事者やご家族等からご意向等を伺い、年齢や相談内容により市内関係各課や草加市基幹相談支援センター、障がい者相談支援事業所、障害福祉サービス事業所などと連携し包括的に対応を行っている。また、県内専門機関として埼玉県高次脳機能障害者支援センターでは、支援充実のため「総合相談窓口」を設置し、専門的支援及び医療と福祉の一体的な支援を行っている。本市としても引き続き、埼玉県高次脳機能障害者支援センターなどの関係機関、市内関係各課と連携を図りながら、適切な福祉サービスの利用に繋がるよう対応していく。

